

# 外来診療体制表

2009年10月1日～

	月	火	水	木	金	土
内科	午前 9時～12時	太田 小林 (脳神経/内科一般)	澤田 石橋 (呼吸器/内科一般)	玉木 小林 (脳神経/内科一般)	塚谷 川島淳 (糖尿病/内科一般)	川島淳 高木 (消化器/内科一般)
	午後 完全予約制				②④中川千 (循環器)	澤田 (内科一般)
	夜 5時～7時	玉木		澤田 小林 (脳神経/内科一般)	小林 ①③玉木 (家庭医療/卒煙) ②④川島淳 (糖尿病/内科一般)	
外科	午前 9時～12時	芦田	川島市	川崎	川島市	川崎 ①③野口 ②④⑤川崎
	夜 5時～7時	川島市		川崎		川島市 (便秘・肛門) ③松本 (整形)
皮膚科	午前 10:30～12時					宇谷
	夜 4時～6:30	大塚/岡本 (交代)				
小児科	午前 9時～12時	玉本	玉本	玉本	玉本	尾崎 ①③④⑤玉本 ②今井
	午後	玉本 (フクチン) 13:30～受付、 14:00～接種		①④⑤玉本(神経) 14:30～15:30 ③玉本(アレルギー) 14:00～14:30	①佐々相談員 (発達相談) 10:30～16:30	①④⑤尾崎(神経) 14:00～15:30 ②今井(心臓) 14:00～15:30
	夜 4時～7時	玉本		玉本		①④⑤尾崎 ②今井③奥原 (腎臓兼ねる)

★受付時間 午前8時30分～12時  
午後3時30分～7時 (皮膚科は6時30分まで)

…予約診療 (下線部は完全予約制)

★体制は変更する場合がありますので御了承ください。

★急患の方はいつでもお越しください。

★電話でも受付できます。詳しくはお気軽にお問い合わせください。

内科専門外来

■腎臓 第4土曜日／偶数月 10:30～12:00 小西医師 予約制

■リウマチ 第3土曜日／年3回 10:45～12:45 中川裕医師 予約制

☎(代表) 42-0440 (小児科直通) 42-0025 (予約専用) 42-0456

## 病院への案内図



JR高津駅より徒歩10分 ■駐車場150台

社団法人 京都保健会  
**京都協立病院**

〒623-0045  
京都府綾部市高津町三反田1番地  
TEL 0773-42-0440  
FAX 0773-42-9459  
ホームページ <http://www.kyoto-kyoritu.org/>



ISO 9001 認証取得

## 第23回 綾部平和健康まつり

- 日時：11月15日(日)  
10時30分～14時頃まで  
(受付・各企画は13時まで)
- 場所：綾部市民センター

福引きチケット：200円 (参加賞あり)  
「スピードくじ&福引き」総額10万円以上の豪華賞品が当たります!

\*チケットご希望の方は病院職員まで  
(当日も販売します)

# 協立病院だより

No.151  
2009年10月14日

発行  
京都協立病院  
機関紙編集委員会



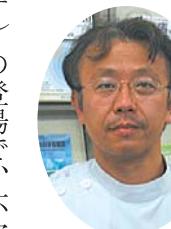
予防の基本  
手洗い、うがい、できるだけ人  
ごみを避ける。そして十分な栄養  
と睡眠も大切です。熱や咳などの  
他に広げないことがさらに重要です。

インフルエンザとの戦いは予防が大事



今回の新型の特徴

感染力（うつり易さ、かかりやすさ）や致死率（かか  
つたときの死亡率）は季節性とかわりません。症状は季  
節性とほとんど変わりはなく、高熱、だるさ、咳、鼻水、  
痰などの呼吸器症状が中心です。しかし、新型では下痢  
などの消化器症状がでる方があります。重症化した場合  
は成人では肺炎による息苦しさ、小児では脳症による意  
識障害、痙攣、異常行動に注意が必要です。症状の軽い  
方は自宅で安静にしていれば自然に治りますが、辛いと  
きは受診が必要です。



副院長 川島市郎

## 新型・季節性「インフルエンザ」について

ゴールデンウイーク以来、新型  
インフルエンザ（以後、新型と略す）の登場で、不安な毎日を過ごしていませんか。毎年、  
年末に予防接種をうけるのが季節性インフルエンザ（以  
後季節性と略す）ですが、今回の新型は暖かい時期に流  
行し、10月中に流行のピークを迎えると予想されていま  
す。今こそ力を合わせて新型に立ち向かう時です。

かからないことも大事ですが、かかつても死なない、  
他人に広げないことがさらに重要です。

症状がある場合は必ずマスクをしましょう。

### ワクチンについて

季節性は新型の対応のためワクチンの供給が例年の8割程度になります。予定されている方はお早めにお願いいたします。内科は11月2日から季節性の予防接種が始まります。予約制ではありません。小児科は10月24日から予約制にて開始します。新型はいまだに1回接種か2回接種かも決まっていない状況です。(10月1日現在、原則2回接種が決定)

新型はまだ予約制にて開始します。内科は11月2日から季節性の予防接種が始まります。予定されている方はお早めにお願いいたします。内科は11月2日から季節性の対応のためワクチンの供給が例年の8割程度になります。予定されています。当院も申請中ですが、予約制ではありません。小児科は10月24日から予約制にて開始します。新型はまだ1回接種か2回接種を決まっていない状況です。(10月1日現在、原則2回接種が決定)

新型はまだ予約制にて開始します。内科は11月2日から季節性の対応のためワクチンの供給が例年の8割程度になります。予定されています。当院も申請中ですが、予約制ではありません。小児科は10月24日から予約制にて開始します。新型はまだ1回接種か2回接種を決まっていない状況です。(10月1日現在、原則2回接種が決定)

## 糖尿病と感染症

### 血糖コントロール、一緒に頑張りましょう!

内科医 川島淳子

糖尿病を持つ人が、悪い血糖コントロールの状態で長く経過すると、様々な合併症を起こしてくることが知られています。代表的な3大合併症というのは、腎障害、網膜症による視力障害、神經障害ですが、その他にも、動脈硬化による病気(例えば心筋梗塞)、骨粗鬆症(骨が弱くなる)、歯周病(いわゆる歯槽膿漏)になりやすかったりするので、これらは糖尿病の第4、第5、第6の合併症とも言われています。

そして、最近注目をあびている新型インフルエンザ。「糖尿病を持つ方はインフルエンザにかかると重症化しやすく注意!」とニュースでも言われます。実は、糖尿病の血糖コントロールが悪いと、新型インフルエンザだけではなく、いろいろな感染症(細菌やウイルスや真菌(カビ)による病気)にかかりやすく、重症化しやすいことがわかっています。細菌性肺炎や肺結核、足の水虫まで! でも、これら上記の合併症・病気

新型の接種は特定の医療機関が確定されます。当院も申請中ですが、このところ返事待ちの状態です。新型は当初の1700万人から2700万人と国産ワクチンの供給の見通しが増えました。(10月1日現在、海外製薬メーカーから4950万人分を緊急輸入すると報道)最優先とされる方の供給に心配はなさそうです。10月下旬から新型の予防接種が開始されます。詳細が明らかになり次第、病院でも告示いたします。

## 大腸がん検診(便潜血検査)を受けましょ

### 「捨てるうんこで拾う命」

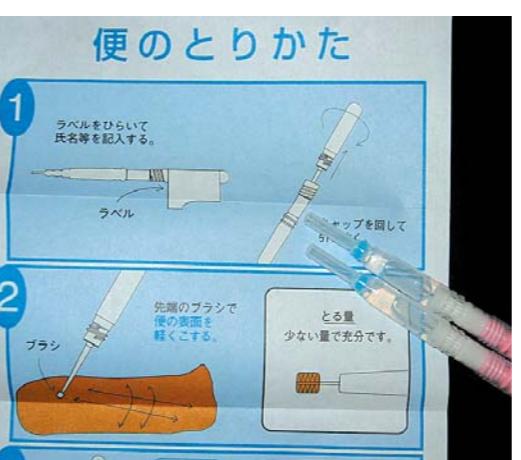
副看護部長 高野明美

最近、大腸がんが増え続けています。主な原因として、脂肪が多く、食物繊維が少ない食生活へと変わったことがあります。大腸がんがんは、早期ではほとんど症状がありません。早くに発見し治療すれば治る病気です。

大腸粘膜にできたがんに便が接触し出血するため便に血がまじります。便潜血(べんせんけつ)検査はこの出血を見つける検査です。当院では『大腸がんでは死なない、直腸がんでも人工肛門を作らない』を目指にかけ、大腸がん検診キャンペーンに取り組んでいます。

容器と申込書を事前にお渡ししますので、医療懇談会や病院へ便を持ってきていただければ(場合によれば、受け取りに伺います)、結果は郵送で

お返しいたします。検査料は500円、友の会員さんは半額。今なら(11月末まで)「健友の会」に新規入会された方は無料です。是非この機会にご入会ください。



### 連載No.5 家庭医療紹介 家族志向のケア③

#### 「生物心理社会的アプローチ」とは

内科医長 玉木千里

「医学の進歩と生物医学モデル」家庭医の起源は古代ギリシャの時代にさかのぼります。このころはシヤーマン(祈祷師)とよばれる人物が現代の医者と同じような役目を果たしていましたといわれています。もち

ろん内科・外科の区別などあります。ところが、近代になると、病気の原因を分子や細胞レベルで解明しようとする医学的关心を背景に、医師自身も人間全体を見ていたジエネラリスト(総合医)から図に示すところの右の方向、すなわち臓器や細胞、原子のレベルを志向する専門家に分化するようになります。このように、病気の原因を臓器や細胞に求めるアプローチを「生物医学的アプローチ」と志向する専門家

### 「無料・低額診療事業」のご案内

医療ソーシャルワーカー

大槻亘

これまでにも述べたように人間が体の不調を訴えるとき、そこには臓器的な問題や遺伝子のような分子生物学レベルの問題だけにとどまらず、その人をとりまく心理状況や社会背景からも多大な影響を受けます。George Engelは彼が発表した1980年の論文の中で、「生物心理社会的アプローチ」を提唱し、病気を理解するためには生物医学的アプローチだけではなく、もっと大きな枠組みの中でもとらえる必要があることを説きました。すなわち、臨床家は病気を理解するために、生物医学的な側面に注意を注ぎながら、同時に患者の人間としての側面や、患者-医師関係、家族、社会背景といった側面にも目を向けて、これらの因子がどのように結び付いているかに着目することが必要であると説いたのです。

家族志向のケアでは、病気の発生や回復に家族のかかわりが大きく影響しているという考え方を基本としており、この生物心理社会アプローチを基本原則としているのは言うまで

あります。利用していただくには、当院への申請が必要で、適用には世帯収入が当法人の医療費減免に関する基準を満たしている必要があります。生活や治療の状況などをお聞きし、適用と判断されたら、申請日の翌月から診療費の保険分自己負担額を減額または免除します。

「収入が少なく医療費が払えない」「生活が苦しい」などの事情で、利用を希望される方は、病院の相談員または窓口までお申し出ください。

は決して糖尿病を持っているだけでは危険が大きくなるわけではありません。血糖コントロールが悪いと危険が大きくなるのです。逆に言うと、血糖コントロールが良ければ良いだけ、これらの合併症・病気になる危険は小さくなります。普段の予防(清

潔・うがい・手洗い)に加え、当たり前のようにですが、糖尿病を持つ方は、血糖コントロール、一緒に頑張りましょう。

